

第15回武蔵野市における地上部街路に関する話し合いの会 ご意見カード

1	<ul style="list-style-type: none"> ● 都庁で行われていたPI会議の構成員だった私としては、小口さんの「本線と外かんの2は別もの」という定義には納得できません!!都は勝手にすり替えてはいけないと思います。小口さん、苦しい答弁ですネ!!濱本さんの言われていることは全くの正論です。小口さん、つらいでしょうが、腹をくくって対応していただきたいと思います。 ● 司会の方は公正で立派な進行をしていただきました(拍手!) ● アセスは行政にとって都合の良いものしか出ていない or 正しい数字を出していない。いいかげんなアセスだということは、知る人ぞ知ることだ!!イヤ、ほとんどの人が知っている!!
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 外環の2の沿線の話し合いの会の拡大話し合いの会の開催を望みます。練馬、杉並、武蔵野の拡大話し合いの会をひらいてほしい。共通の問題を有していると思いますので。
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 構成員の方の質問に対して、もっと誠実に答えを準備していただきたいと思いました。事前に質問出しているにもかかわらず、答えていない項目が多い。 ● 永年、この問題に継続してとりくんでいる地域住民の皆さまと、2~3年で異動があり、引き継ぎも充分ではない都の担当者との温度差を感じざるを得ません。過去の経緯と、発表時期によって説明の図が異なるなんて、問題であると強く感じました。
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 話し合いの会の開催要綱に基づき地域住民の参加する場を早速に設けて欲しい。全体会議を早急にする必要有。濱本構成員の11項目に11項目で答えて欲しい。司会者の言うようにヒアリングをしているのか。
5	<ul style="list-style-type: none"> ● 断面図が作為的でないのなら、元に戻して下さい。 ● 地下化になった際、私は「地下化になった一番の理由は何でしょうか」という趣旨の質問をした際、はっきりと「地下に移したことにより、上部の立退きが少なくなる」と解答しました。それはどう考えても上の道路はなくなっただと思うし、別の道路計画で新たなたちのきが生まれるという説明もありませんでした。 ● 濱本質問に対する司会者の提案(ていねいにヒアリングをして解答につとめるようにという意見)は良かったです。(普通はそう考えるものですが…) ● 進行の件は、司会者のせいではなく解答者のせいです。もっとまじめに真剣に答えて欲しいものです。
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 文書の質問に対しては、ヒアリングの上で文書で回答してもらおう方式にしてください。 ● 文書を初見する者にとって、回答が早口で内容把握できない。 ● 時間的にみて、次第の計画は盛り込みすぎ。あまりにアバウトの内容です。 ● 外環の大きなエリアを含む、東町4丁目から構成員がいない抽選方式に異論

	<p>(エリアの分け方など)を市に申し出たが、そのまま進められ、結果この構成員になった。この問題に対して仕方がないと思っているのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 欠席が続く佐野さんは退会されたのでしょうか
7	<ul style="list-style-type: none"> ● 断面図は「法定図書」でないという狭いところに逃げ込むのは大変ずるい。住民に説明してきたもの全てに対して都は責任を持つべきである。法定図書以外は法的効力ないから何をいっても許される(ウソでも)ことになる。古谷構成員が指摘していたようにこの話し合いの会を含めて住民に対し都が「意味ある応答」(原科幸彦氏参照)をすべきである。 ● 前回の私の意見が公表されていない。公表可としたはずだが何故か?都側の対応がまともでない。職員の態度がこのような話し合いの会に出席するにふさわしくないという趣旨のことなど。 ● この意見カードは後日E-mail、FAXなどで提出できるようにしてほしい。そうすればもうすこし多くよい意見を書くことが出来る。
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 一、外環の2都市計画道路住民参画(PI)の場が全く持たれず、道路を造る事前提の中での話し合いの会は間違っているのではないか。濱本構成員の質問の中でも全く答えがない。外環の2ではなく、新規の都市計画道路を造る為の住民との話し合いの会であるならば、検討の価値があると思います。 ● 二、濱本構成員指摘の図表、住民にはこの図表説明が残っている。間違っているのなら、東京都ははっきりと修正して欲しい。改正版(すべて)。
9	<ul style="list-style-type: none"> ● ①7月5日の話し合いの会で計画図面の小細工が問題となったが、もう一つ問題のある図面がある。(上図(※平成19年4月の都市計画の変更の図)。これは平成21年に地元の説明会で配られた図だが、現在の都市計画として地上の道路は消されている。(重大な問題なので、ミスならば訂正がある筈だが、訂正されたという事実はない。)このように行政側はその時々が必要に応じて資料を使い分けることがここで読み取れる。 ● ②話し合いの会が遅々として進まないのは、何が何でも道路をつくるという立場から、都側が詭弁、すりかえ答弁、はぐらかしをくり返しているからである。もっと率直に話し合っ、その結果をとりまとめて、住民の意向をとり入れた施策を行うように、行政が進化する日が一日も早く来るよう切望する。
10	<ul style="list-style-type: none"> ● 第14回議事録の31頁上から9行目で司会者渡辺さんが、“濱本さんから4つの確認と11点について回答が求められております。”、“今回は時間がないので次回冒頭から意見交換をさせていただくことにします”との発言内容が確認されたにもかかわらず、安西氏の“質問と理解していなかった”との本日の発言は承服しがたい。まじめに議事録を読んで会にのぞんで頂きたい。